

急性期病院、4月は入院・外来ともに患者数・収益減少 耳鼻咽喉、小児で新入院患者数が4割減

病院向け経営支援システムを扱うメディカル・データ・ビジョン株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：岩崎博之）は、新型コロナウイルス感染拡大下の病院経営の現状を、当社がデータ提供医療機関から二次利用の許諾を得た匿名加工情報を用いて集計し、「新型コロナウイルス緊急レポート」としてまとめました。その結果、4月度は入院・外来ともに延べ患者数と収益が前年の同じ月と比べて、減少したことが分かりました（図表1・2）。また、主要診断群（MDC2）別の新入院患者数を見ると、「03.耳鼻咽喉」と「15.小児」で40%以上減少しているほか、18の主要診断群のうち、「18.その他」が40.3%増加している以外は、17の主要診断群全てで減少していることが分かりました（図表3）。

■ 図表1. 2020年1月～4月の入院患者数・収益の増減率の推移（前年同月比）

（対象病院 n=184病院）

データ項目	1月	2月	3月	4月
新入院患者数	9.6%	-0.8%	-1.7%	-17.8%
延べ患者数	12.6%	0.7%	-5.2%	-12.4%
入院収益	13.0%	2.2%	-0.6%	-9.6%

■ 図表2. 2020年1月～4月の外来患者数・収益の増減率の推移（前年同月比）

（対象病院 n=184病院）

データ項目	1月	2月	3月	4月
外来初診料算定件数	3.6%	-11.0%	-21.5%	-41.9%
外来延べ患者数	4.9%	-4.3%	-5.2%	-17.6%
外来収益	12.4%	1.7%	3.4%	-8.9%

■ 図表3. 2020年1月～4月の主要診断群別 新入院患者数の増減率の推移（前年同月比）

・ワースト3

（対象病院 n=184病院）

MDC2	主要診断群	1月	2月	3月	4月
03	耳鼻咽喉科	2.3%	-2.1%	-5.9%	-40.9%
15	小児	-13.9%	-12.2%	-15.4%	-40.4%
04	呼吸器	-14.5%	-7.8%	-12.5%	-35.6%

・トップ3

（対象病院 n=184病院）

MDC2	主要診断群	1月	2月	3月	4月
14	新生児、先天性奇形	-2.5%	3.5%	7.5%	-9.3%
12	女性生殖器・異常妊娠分娩	1.3%	1.1%	2.2%	-4.8%
18	その他	-2.5%	1.8%	11.6%	40.3%

＜本件に関するお問い合わせ先＞
 メディカル・データ・ビジョン株式会社 広報：君塚・赤羽
 MAIL：pr@mdv.co.jp TEL：03-5283-6911